◆◇　カリキュラムポリシー　◇◆

## Ⅱ．科目の設定及び設定理由

### １．基礎分野

１）英語は学生の高校までの英語力を考慮して医学英語も含めて、２科目設定して、人間と生活、社会の理解の中に設定した。

２）看護情報学は学生が高校までにコンピュータ学習が開始されていることを考慮して、看護職者として必要な情報リテラシーについて学び、活用できるスキルを身につける科目として設定した。そのうえで情報科学として、統計学と情報処理の内容については、科目を設定し２科目とした。

３）研究の基礎は看護研究に必要な科目として基礎分野に位置づけて科目立てし、科学的思考の基盤とした。

４）人間工学は、科学的思考の基盤として看護の視点である人間と生活の関係から人間や環境を科学的に捉える視点の科目として設定した。

５）日常生活に焦点をあて、物理的現象を理解した上で療養時・健康時・障害時を問わず望ましい環境を考え、環境整備と機器による生活支援の方法について学ぶ内容を設定した。

６）国際社会と健康は、「社会学」の中で、国際社会に視野を広げる教育内容を含んでいるが、さらなる国際化への対応のため、科目を別にして国際社会の健康問題や医療に関する内容を設定した。

７）人間関係論は、対人関係能力向上を目指して、基礎分野においても人間関係を学ぶ科目を設定した。まず、身近な友人関係、親子関係など社会に適応するための対人関係について学ぶ。同時に自己理解を深める科目とした。